

兵庫県議会 相崎佐和子 県政報告ニュース

Hyogo大好き！

14号
2021年8月

このチラシは、兵庫県議会議員 “相崎佐和子（あいざき さわこ）” が、県政情報をお届けしているニュースです。
通常版（4ページもの）に加えて、随時この裏表版にてリアルタイムの情報をお届けしています。



新しい知事になりました

8月1日、齋藤元彦氏が新しい兵庫県知事として就任されました。

よく「新知事になって兵庫県はどう変わるの？」とご質問をいただきます。齋藤知事がどんなスタンスでどんな施策を打ち出すか未知数ですが、兵庫県政が大きく変わってくことは間違いありません。

私は「変えるべきものは変える、守るべきものは守る」ことが重要だと思っています。

もちろん改革は必要です。いつまでも旧態依然としているつもりはありません。変えるべきものは変えていきます。ただ、「教育・医療・福祉・人権などをターゲットにした改革」「県民の声を聞かずに議論を軽視した独断的強権的な改革」、こんな改革は兵庫県で絶対に行いたくありません。守るべきものは守ります。

そのために、今こそ県議会議員として責任と役割を力強くまっとうする決意です。兵庫県を「自分らしく生きることができる兵庫」「頑張りたい人がまっとうに頑張ることができる兵庫」「しんどい思いをする人がいない兵庫」「いつまでも安全に安心して暮らすことができる兵庫」にするため、いっそう力を尽くします。



もの言う県議会として ~知事申し入れ~

8月11日（水）、県議会5会派で知事に申し入れを行いました。内容は、酒類販売事業者の支援強化を求めたものです。

コロナ感染拡大防止のため飲食店に時間短縮やアルコール提供自粛をご協力いただいておりますが、付随して飲食店へアルコールを提供している酒類販売事業者にも大きな影響が及んでいます。

兵庫県ではこれらの事業者に対して、前年度からの売り上げ減少割合30%まで支援金を支給していましたが、状況を鑑みて支援強化が必要であるとし、15%まで支援金支給を拡充することを申し入れました。

その後、正式決定され実現の運びとなりました。（裏面へ続く）

